

【国土交通省補助事業】

令和7年度 建築物省エネ法講習（小規模非住宅建築物設計者用）

令和7年4月1日に改正建築物省エネ法が施行され、小規模建築物を含む原則全ての新築等に省エネ基準適合義務が課されました。これに伴い、原則全ての建築物で省エネ基準への適合を確認することになりますが、非住宅には「仕様基準」が設けられていないため、計算によって省エネ基準への適合を確認する必要があります。

本講習では、新たに省エネ適判の対象となった小規模非住宅建築物に使用できる簡易計算法「モデル建物法（小規模版）」の計算プログラムへの入力等について解説し、省エネ基準適合義務化に資することを目的としています。

開催日時 令和7年 9月12日（金） 12：10～16：30 （受付11：50～）

会 場 三重県総合文化センター 生涯学習センター 中研修室（入口が緑色表記の棟の4階です）
住 所： 三重県津市一身田上津部田 1234
T E L： 059-233-1111

定 員 30名（先着順）

対 象 者 省エネ計算に不慣れな小規模非住宅建築物の設計者等

受 講 料 無料

講 師 キヨミツ設計株式会社 代表取締役 清田 篤人 氏
E F T建築設計事務所 所長 古川 悦生 氏
日新設計株式会社 取締役 倉田 和彦 氏

講習形態 動画講習＋講師による巡回指導、質疑応答

申込期間 令和7年 7月10日（木） ～ 令和7年 8月29日（金）
（先着順にて受付、定員に達し次第受付を終了させていただきます）

申込方法 申込書に必要事項をご記入後、持参またはF A X・メールにてご提出ください。
受付後、採番した受講票をお渡しいたします。
（F A X・メールにて送信いただいた後、1週間経っても返信が届かない場合は未達の可能性がございますので、お手数ですがその際は電話にてご連絡ください）

プログラム

受付 11:50～

時 間	内 容
12:10～12:20	受講説明
12:20～13:35 (約 75 分)	1. 建築物省エネ法の概要 2. 非住宅建築物の省エネルギー基準 3. 非住宅用途における計算方法 4. モデル建物法（小規模版）【入力演習】 ※PC 使用
13:35～13:45 (10 分)	休 憩
13:45～15:15 (約 90 分)	4. モデル建物法（小規模版）【入力演習】 ※PC 使用
15:15～15:25 (10 分)	休 憩
15:25～16:20 (約 55 分)	5. 入力シートを利用した評価方法【アップロード演習】 ※PC 使用 6. 基準未達時における基準適合のポイント 7. 設計図書への記載項目について 8. 工事監理の確認項目および確認方法について 9. 住宅と非住宅の複合建築物の場合 10. 増改築時における省エネ性能の算定の考え方 11. 軽微な変更
16:20～16:30	質疑応答、アンケート記入

※ 本講習の受講に際して、事前に入力シート（Excel）のダウンロードが必要になります。

※ 入力演習の進捗状況に応じて、演習時間を延長する場合がありますので、終了時刻が延びる可能性があります。

※ 講習会終了後はアンケートへのご協力をお願い致します。

持ち物

- ・ **ノート PC** (Excel および Wi-Fi 接続が使用できるノート PC (Windows または Mac Book 限定) を、フル充電してご持参ください)、電源アダプター
- ・ 筆記用具
- ・ 電卓

お申し込み・問い合わせ先

(一社) 三重県建築士事務所協会

住 所：三重県津市東古河町 8 番 17 号 システックビル 4 階

T E L：059-226-4416 F A X：059-224-9297

メール：info@sekkei-mie.jp

【国土交通省補助事業】

令和7年度 建築物省エネ法講習（小規模非住宅建築物設計者用）

受講申込書 ・ 受講票

受付印（押印後受講票として扱います。）

一般社団法人 三重県建築士事務所協会 あて

- ◆ 申込先（事務局）へご来所いただくか、**FAX（059-224-9297）** または **メール（info@sekkei-mie.jp）** にてお申込ください。

下記のとおり受講を申込みます。

令和 年 月 日

受講者 氏名	(フリガナ)		受 講 番 号		
	姓	名			
勤務先建築士事務所	事務所名	(フリガナ)		種別	1.一級 2.二級 3.木造
	所在地	〒 (—)			
	電 話	— —	F A X	— —	
	Eメール (任意記載)				
	事務所協会 (該当事項の□に✓をつけて下さい。)	☐ 会員である（支部名 支部） ☐ 会員でない			

開催日時	令和 7年 9月12日(金) 12:10～(受付 11:50～)	会場	三重県総合文化センター 中研修室
------	----------------------------------	----	------------------

ご 注 意

- ① 本講習は Excel およびWi-Fi接続が利用可能なノートPCをご持参いただくことが必須となります。予備のPC等の準備はございません。また、ご持参いただくノートPCはフル充電した状態でご持参ください。
- ② 本講習は「モデル建物法(小規模版)」の入力演習を行いますので、講習会事前準備として入力シートのダウンロードを行っていただく必要がございます。(別紙『受講者各位 令和7年度・建築物省エネ法講習(小規模非住宅建築物設計者用)の事前準備について』をご参照ください。)
- ③ 定員は 30 名です。先着順にて受付、定員に達し次第受付を終了させていただきますことご了承ください。
- ④ 受講申込をご発信いただいた後、1週間以内に受講番号・受付印が記載されたものが返信されない場合、未着の可能性がございます。お手数ですがその際は建築士事務所協会(TEL059-226-4416)までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ⑤ 資料等は、当日会場受付にて配布しますので、この受講券を必ずお持ち下さい。
- ⑥ 受講者は、原則本人に限ります。受付開始時間までにご連絡いただいた場合は同一事務所の方に限り、代理者の受講可。
- ⑦ これらの個人情報は第三者に提供・開示することはありません。

令和7年度・建築物省エネ法講習（小規模非住宅建築物設計者用）の事前準備について

本講習では、床面積が 300 m²未満の小規模非住宅に使用できる簡易計算法「モデル建物（小規模版）」の計算プログラムを使用した入力演習を行います。講習日までに、当日持参するノートPC のデスクトップ等に、入力シート(Excel)をダウンロードし、Excel が問題なく作動するか(選択項目をプルダウンで選択できるか、入力項目に入力できるか)を確認して下さい。

○入力シートのダウンロード場所

「建築研究所」で検索、または、以下の URL からアクセスして下さい

▼建築研究所 HP

<https://www.kenken.go.jp/>

建築研究所



建築研究所 TOP ページ

Building Research Institute (BRI) website homepage. The page features a header with the BRI logo and navigation links. A large banner for the 'Building Research Institute Lecture' (建築研究所 講演会) is prominent, dated for the 7th year of Reiwa (2025). Below the banner, there are sections for 'New Information' (新着情報) and 'Special Page Links' (特設ページへのリンク). A red box highlights the '省エネ基準・低炭素建築物認定基準' (Energy Efficiency Standard and Low Carbon Building Certification Standard) link under the 'Special Page Links' section.

建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報

国立研究開発法人建築研究所（協力：国土交通省国土技術政策総合研究所）

掲載内容一覧

1. はじめに
2. 更新履歴
3. 技術情報の更新について
4. 住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム及び技術情報
 - 4.1 住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム
 - 4.2 技術情報
5. 非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム及び技術情報
 - 5.1 非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム
 - 5.2 技術情報
6. 参考情報
 - 6.1 [リンク](#)
 - 6.2 [お問い合わせ](#)

5.1 非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム

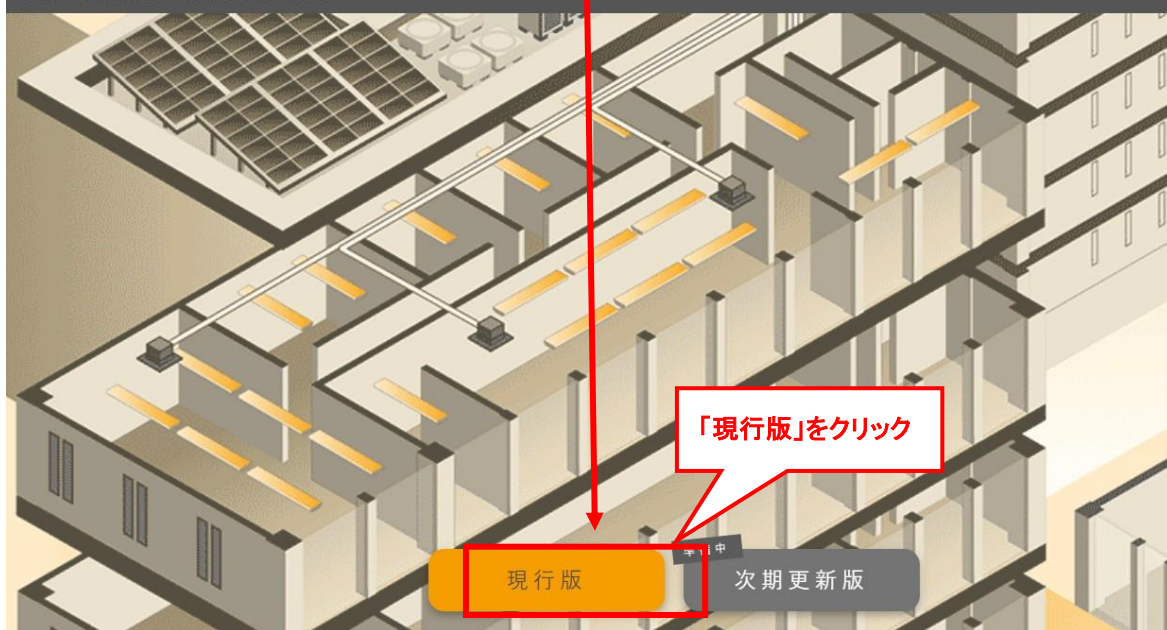
非住宅に関する各種計算プログラムに関連するコンテンツを提供するサイト「非住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」を新たに開設しました。

- ・2023年10月以降、エネルギー消費性能計算プログラム、モデル建物法、小規模版モデル建物法等の計算プログラムへは、最新バージョン・旧バージョン・次期バージョンともに、「非住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」からアクセスできます。
- ・2023年10月以降、プログラムに関する更新履歴については、「非住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」においてお知らせ致します。（技術情報に関連する更新履歴は、本ページにおいてお知らせ致します。）

「非住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」
のサイトに移動する

上記プログラムのリンク先URL → <https://building.lowenergy.jp/>

非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラムTOP



プログラム・入力補助ツール

従来の小規模モデル建物法は、モデル建物法（小規模版）としてモデル建物法に統合されました。

- ・ 今後はモデル建物法と同様に、小規模建物専用の入力シートに必要事項を入力し、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版）モデル建物法」プログラムでアップロードすることで計算結果を得られます。
- ・ 届出制度、説明義務制度に利用可能だった旧版の小規模版モデル建物法のプログラムは2025年3月31日まで使用できます。

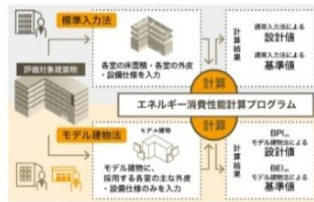


計算プログラムを使う

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)
標準入力法

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)
モデル建物法
(新版)小規模版を含む

新バージョンのプログラム公開後6か月間は、旧バージョンのプログラムも継続して公開します。



エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)には、「標準入力法」「モデル建物法」の2種類のプログラムがあります。いずれのプログラムも同じ計算方法仕様を使っていますが、「モデル建物法」のプログラムは、前提条件(モデル)が定められている。「標準入力法」に比べ入力できる項目少なくなっており、かつ、前提条件が存在します。

プログラム・入力補助ツール

標準入力法	マニュアル	標準入力法の入力マニュアル	R07.04.01公開
	マニュアル	複数建築物の連携による性能向上認定に係る入力マニュアル	R03.04.01公開
	Excelツール	外皮・設備仕様入力シート	R07.04.01公開
	サンプル	事務所モデル(標準入力法)	R07.04.01公開
	サンプル	IBC事務所(標準入力法)	R07.04.01公開
モデル建物法	サンプル	共同住宅共用部(標準入力法)	R07.04.01公開
	マニュアル	モデル建物法の入力マニュアル	R07.04.01公開
	Excelツール	モデル建物法入力シート	
	サンプル	事務所モデル(モデル建物法)	
	マニュアル	モデル建物法(小規模版)の入力マニュアル	
ツール	Excelツール	モデル建物法(小規模版)入力シート	
	Excelツール	軽微な変更の確認シート	
	マニュアル	軽微な変更の判断の仕方について	
補足資料	Excelツール	日よけ効果係数算出ツール Ver.3.8.0	R07.04.01公開
	Excelツール	標準定積条件下の熱源性能推定ツール	H23.04公開
補足資料	マニュアル	既存建築物の増改築時における省エネ性能の算定の考え方について	R04.05.20公開

モデル建物法(小規模版)入力シートをクリックして、Excelの入力シートをダウンロードし、当日持参するノートPCのデスクトップ等わかりやすいところに貼り付けて下さい

○入力シート(Excel)の動作確認

①②に入力できるか確認して下さい。
入力が終わりましたら、上書き保存して下さい。

様式SA 基本情報

① シート作成月日	講習日を入力して下さい		
② 入力責任者	ご自身のお名前を入力して下さい		
③ 建物名称			
④ 建築物所在地	都道府県		市区町村
⑤ 省エネルギー基準地域区分			
⑥ 年間日射地域区分			
⑦ 延べ面積 [㎡]			
⑧ 建築基準法施行規則別記様式に定める用途	記号		
	用途の区分		
⑨ モデル建物法で適用する建物モデルの種類	建物用途		
	室用途 (集会所等の場合のみ)		
⑩ 計算対象部分の床面積 [㎡]			
⑪ 計算対象部分の空調対象床面積 [㎡]			

⑤⑥をクリックして、プルダウンの中からどれでも構いませんので、選択肢を選択できるか確認して下さい。
入力は講習日当日に行いますので、事前準備の段階では、動作確認のみで構いません。

入力シート(Excel)に入力等ができない場合、入力演習を行うことができません。

PC の設定等に関してはお問い合わせいただいても対応できかねますので、ご自身で対処いただきますよう

お願い致します。

◎お願い

- ・当日ご持参いただくノート PC は、フル充電してお持ち下さい。
- ・念のため電源アダプターもご持参下さい。